



▲昨年の夏、第17回のみんまで行ったキャンプ。野外活動の知恵が年長者から年少者へ受け継がれます

ます。「私たちやボランティアのお母さんたちは、ほとんどお手伝いすることがなくて」と、林さんは笑いながら話してくれました。

新しい仲間と ふれあいましょ

北区に、就学一年前から高校三年生までの女の子たちが活動している団体があるのを存じですか。それが、平成七年に結成されたガールスカウト北海道第十七団です。二十六人のメンバーが、福祉施設を訪問するボランティア活動や環境問題の学習会など、さまざまな活動をしています。「子どもたちは、お年寄りとおふれあったり自分たちだけで話し合ったりすることで、自然にボランティアの心や協調性などを身に付けています」と、同団役員の林ユキ子さんは話します。



▲みんなの希望でテーブルマナー講習も受講しました。

ガールスカウト歴十一年の板東貴子さん(高二)は、「いろんな体験ができるだけではなく、違う学校の人も知り合えるのが、ガールスカウトの魅力です。全国のガールスカウトの代表が参加するキャンプに行ったときには、日本各地のお友達ができただけです」と話します。

学校以外の仲間や家族以外の大人たちとおふれあうことができる子ども会やガールスカウト。区内はこのほかにも、野球やサッカーなどのスポーツ少年団、ボーイスカウトなど、子どもたちの健全育成に取り組んでいる団体がたくさんあります。完全学校週五日制をきっかけに、何か新しいことに取り組み組んでみてはどうでしょう。

親子のふれあいを 深めましょ

親子が一緒に楽しみ、共感する。これが、親子のふれあいを深めるために大切なことです。そのきっかけとして、家族みんなで外出し掛けるのもいいですね。

そんなときにお薦めなのが「北

区・歴史と文化の八十八選」です。これは、歴史的建造物や文化遺産を大切に保存し、後世に引き継いでいこうと、区内八十八カ所の名所を選定したものです。区では、この八十八カ所を回りやすいように、地域ごとに五つのコースに分けています。また、各所の案内板にあるキーワードをつないで、コースごとに隠された文章をすべて完成させた方には、記念品を差し上げています。皆さんも、親子そろってチャレンジしてみたいかがでしょうか。

区内にはこのほかにも、サイクリングロードや簡単なスポーツができる公園など、親子で楽しめる場所が、まだまだあります。そのような場所を一緒に探してみるだけでも、親子のふれあいが深まりそうですね。



▲開拓の歴史を伝える「新琴似屯田兵中隊本部」も八十八選の一つ
◀左下にキーワードが書かれている案内板

▼区役所で配布している「北区ガイド」や区のホームページ(アドレスはきた1ページに記載)で、八十八選を紹介しています



子どもたちが、家庭や地域でさまざまな体験をすることが期待されている完全学校週五日制。身の回りには、休日を有意義に過ごすためのヒントがたくさんあります。近くの公園でお父さんとキャッチボール、家の台所でお母さんとお菓子作りなど。そんな身近なことも、子どもたちにとっては思い出に残る貴重な経験になることでしよう。早速、今度の休日から始めてみませんか。

■お問い合わせは、左記へ
子ども会活動北区子ども会連

合会事務局 ☎(736) 5531

ガールスカウト(社)ガールス

カウト日本連盟北海道支部 ☎

(221) 4811

北区・歴史と文化の八十八選

総務企画課企画調整担当 ☎

(767) 2400 内線227